

令和4年12月16日

報道関係各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
代表取締役社長 野崎 秀則

## **全国初の国土強靱化地域計画に基づく訓練支援**

### **～「国土強靱化地域計画+DX」に基づく全庁職員訓練の実施～**

株式会社オリエンタルコンサルタンツ(代表取締役社長:野崎秀則)は、令和4年12月14日に東京都八丈町(町長:山下奉也)で実施された、「国土強靱化地域計画に基づく全庁職員訓練」の支援を行いました。

国土強靱化地域計画は、東京都八丈町では令和4年3月に策定されました(弊社策定支援)。策定後は、庁内外での連携・協働により、定期的に計画の進捗等を確認するとともに、適宜計画を改定し、計画の実効性向上を図ることが必要です。

以上より、全庁職員や関係機関(東京都八丈支庁、八丈島警察署等)が参加した訓練を実施しました。

#### **【訓練の概要】**

##### **・訓練1：国土強靱化に関する講演**

国土強靱化の理解を深めるため、内閣府のナショナル・レジリエンス(防災・減災)懇談会で防災担当も務められた中林一樹 東京都立大学名誉教授に、ご講演頂きました。

##### **・訓練2：八丈町における発生しうる災害映像の視聴**

強靱化の推進には、「最悪な事態(リスクシナリオ)」を自らのリスクとして認識することが重要であるため、弊社で3次元データを用いた「3D アイランドマップ」を作成し、このマップに津波シミュレーション結果を再現し、島内で発生しうるリスクの共有を図りました。さらに、火山噴火や土砂災害も同様に重畳することで、あらゆる災害リスクの見える化を行いました。

##### **・訓練3：八丈町独自のリスクシナリオのイメージトレーニング**

八丈町に起こりうる「最悪な事態(リスクシナリオ)」を具体的に想定するため、7班に分かれて、5W1Hの観点で、リスクをより明確にするイメージトレーニングを行いました。

訓練後に、講評として、山越整 八丈町副町長からは、「各職員が八丈町のリスクを知り、行動に移す良いきっかけとなった。また八丈町の地域強靱化を関係機関とも連携しながら、全庁的に取り組むことの必要性が認識できた。」とご意見を頂きました。また、中林一樹 東京都立大学名誉教授からは、「従来の定量的被害想定を自分ごとにするため、DX技術による“視覚的な見える化”や、被災ストーリーとしてシナリオ化する“認識的見える化”の活用が重要であり、今後も継続的に取り組むことが必要である。」とご意見を頂き、訓練が締め括られました。

今後、オリエンタルコンサルタンツは、今回の訓練で得られた知見を踏まえて、DXによる行政マネジメントの支援を展開してまいります。さらに、住民の皆様の安全・安心、地域の強靱化の実現に向けて、取り組んでまいります。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL:<https://www.oriconsul.com/>

統括本部 伊藤・丸山・門司

## 【訓練の様子】

### ■訓練 1：国土強靱化に関するご講演「国土強靱化地域計画とは～強靱な八丈町をつくろう～」



中林一樹 東京都立大学名誉教授

### ■訓練 2：八丈町において発生しうる災害映像の視聴



弊社が作成したDX技術を用いた災害の見える化 ※訓練用の映像

### ■訓練 3：八丈町独自のリスクシナリオのイメージトレーニング



グループワークの様子(1)



グループワークの様子(2)

### ■開会挨拶、講評



開会挨拶：高野秀男 八丈町総務課長



講評：山越整 八丈町副町長